

全教事務職員部ニュース

2013年6月21日 NO.34

発行:全日本教職員組合 事務職員部

〒102-0084 東京都千代田区二番町12-1 全国教育文化会館3階
TEL 03-5211-0123 FAX 03-5211-0124

憲法と子どもの権利条約が活かされる学校づくりをすすめよう！

6月1日 「全国教育文化会館」で第23回全教事務職員部定期総会をおこない、2013年度事務職員部の運動方針が決定されました。また、スローガン・特別決議・総会宣言が採択されました。同時に2013年度事務職員部役員選挙がおこなわれ、別表に記載の役員が選出されました。

冒頭、石丸部長から「安倍政権は、憲法96条を改悪し憲法9条改悪をもくろんでいる。教育についても、評価システムや学力テスト等、戦争や財界のための人づくりとしようとしている。私たちは次の世代に引き継ぐ必要がある。」とのあいさつがありました。

また、山元全教中央執行委員からは「生活保護申請を難しくする生活保護法改正をたった2日間の審議で予算委員会を通過させた。生活保護世帯の高校進学率は、89.5%と受給していない世帯と比べ10%も低い。留保撤回は私たちの運動の成果だが、政府は授業料の不徴収について、2014年度から所得制限を導入しようとしている。7月の参院選では憲法96条改正を争点にしようとしている。憲法改悪を許さないたたかいとなる」とあいさつがありました。

2012年度経過と総括（案）、2013年度運動方針（案）が提案され、特に重点課題として「無償教育へのとりくみ」「労働条件、賃金改善のとりくみ」「組合員拡大のとりくみ」の重要性を述べました。



討論では、以下の発言がなされました。

東京都 東京版「共同実施」は、学校事務リストラが狙いであり、小中2000人の事務職員をどう削減するか主題をおいている当局案に対峙して闘っていくとの決意が述べられました。



和歌山県 5級昇格改善のたたかい。臨時任用者の頭打ち賃金や任期の改善のたたかいについて。

山口県 共同実施は市町村教委が加配を受けて実施したが、何ら成果が無く、11年度からは県が主導で実施している。主査昇任に個人ごとに差があり、客観的基準での昇任をもとめている。

高知県 共同実施について

は、県内全域でH25までに行うとしている。高知市は月に4回程度学校を空けるが、教職員の各種請求、提出物の締め切りが早くなり、不評である。事務職員同士で意見のバラつきがある。人事評価と給料がリンクし、自己目標シートに共同実施に協力しているかとの項目があり、困惑している。

大阪高 文科省と財政審議委員会との懇話会で財政審議委員は、所得制限しての授業料復活は認めるが、それで浮いた1000億円を財源とした給付型奨学金については反対との姿勢です。

大阪 6年目に入った若手事務職員の会は、今年度一回目を5月14日に開催しました。新採用者10人以上が参加しました。組織拡大については、声かけ等の提起だけではなく、実施の確認など点検も行っていく必要があると訴えました。

北海道高 地域が広大なので、集合するのではなく、自分たちが支部へ出向いて学習会や組織拡大を実施しています。

北海道 共同実施と学校間連携と呼び名は違っていても同じ部分が多い。最近「新たなミッション加配」という教務の手伝いとして、事務職員が加配されることが出ている。

広島 3年間ということで、「共同実施」の県下市町村から15名の方が共同実施のない広島市に交流で来られたが、3分の2の10名が引き続き広島市勤務を希望しました。「共同実施」の有る無しが影響しているかもしれません。18人の新採用者には、全教のビラや独自のビラを配布して加入を呼びかけ、学習会も6月に実施します。

滋賀 時間外労働の調査を行ったが、それにより全体の職員への組合活動のアピールにもなった。臨時事務職員の待遇改善にとりくんでいます。



その他、大阪や和歌山などから、今年度新採用者の組合加入の報告がありました。多くのとりくみと意見が出され、大変有意義な討論となりました。

常任委員会からは大阪の「若手事務職員の会」の元気を全国に発信してほしい。教育の無償化と憲法改悪は対極にある。団結して対応していく必要があるとの見解が出されました。

臨任給与・旅費等のアンケート、事務職員賃金等署名にご協力ください。

4月24日付け文書で各都道府県へ依頼をしました、アンケート及び署名については下記期日までに提出していただきますようご協力お願い申し上げます。

署名 7月26日最終集約 アンケートについては締め切りを過ぎておりますので、早期のご提出をお願いいたします。

集計の都度、状況を報告いたします。

2013年度全国学校事務研究集会さいたま集会へご参加ください

2013年7月26日～28日 埼玉県さいたま市浦和区の埼玉教育会館、さいたま共済会館において2013全国学校事務研さいたま集会が開催されます。

- | | |
|-------|--|
| 記念講演 | 「無償化から給付へ（仮）」
千葉大学名誉教授 三輪定宣 氏 |
| 第1分科会 | 「学校づくりと事務職員の役割」 |
| 第2分科会 | 「子どもの学習権を守るための私たちのとりくみ」 |
| 第3分科会 | 「ゆきとどいた教育をめざす自治体へのとりくみ」 |
| 第4分科会 | 「労働条件、権利を守り、安心して働き続けるために」 |
| 講座1 | 「生活保護家庭の中学生へのサポート活動（仮）」
さいたま教育文化研究所 白鳥 勲 氏 |
| 講座2 | 「労働基本権回復のたたかいと今後の賃金闘争のゆくえ（仮）」
全教書記次長・生権局長 米田 雅幸 氏 |
| 参加費 | 4,000円 |
| 申込先 | 埼玉県高等学校教職員組合 |

申し込みは7月6日最終締め切りとなっておりますが、なるべく早めにお申し込みください。

2013年度 全教事務職員部常任委員会体制

役職名	氏名 (所属組合)	学校名	電話番号 FAX番号	任務
部長	石丸 武志 (大教組)			
副部長	森泉 孝 (埼高教)			教文
	前嶋 正人 (和教組)			組織 情宣
事務局長	越智 有吾 (都教組)			生活 権利
事務局次長	岡崎 利夫 (京教組)			教財
常任委員	新戸部隆雄 (青森県教組)			生活 権利
	清水 克好 (群馬高教組)			教財
	恒川 邦弘 (愛高教)			組織 情宣
	石井 直樹 (大阪府高教)			教文
	岡野 直文 (和教組)			教財
	渡辺 晋一郎 (佐賀高教組)			組織 情宣

全 教	水落 貴司 (担当書記)	東京都千代田区二番町 12-1 全国教育文化会館	03-5211-0123 03-5211-0124
-----	-----------------	-----------------------------	------------------------------

事務研推進委員

東北・北海道B	西山 正一	道教組	推進委員長
関東・甲信越B	柳澤 靖明	埼教組	
中部・東海・北陸B	佐々木善秋	岐阜教組	
近畿B	新宮 孝昭	京教組	
中国・四国・九州B	三原美由紀	島根県教組	
常任委員会	森泉 孝	埼高教	事務局長

2013年度 上記メンバーでがんばります。よろしくお願ひ申しあげます。